

ちゅら海物語

7月22日(火) ~ 7月25日(金)

IN 沖縄県石垣島~小浜島

	午前	午後	夜
1日目	沖縄に向け出発	石垣島到着・青の洞窟ツアー	買い出し・作戦会議
2日目	シーサー作り体験	お土産購入・手紙書き	買い出し・作戦会議
3日目	小浜島へ出発	海遊び・島内散策	星空観察
4日目	小浜島出発	石垣式出発・解散	

一日目： 今日から沖縄県石垣島に向かい、石垣、そして波照間島の大自然の魅力を感じるキャンプの
はずが、島に渡ると共に台風もやってきて、初日から予定は大幅に狂い、今後どうなるか全く予
想が立てられない、波乱のキャンプの幕開けとなりました。昼前に石垣空港に到着し、その足で
お世話になる宿へ向かいました。予定では、2日目に行くはずの『青の洞窟探検』を台風の影響
を考慮し、急遽本日向かいました。初めて見る、珊瑚礁、熱帯魚、星の砂、真っ青に染まった洞
窟、どれをとっても感動がありました。皆、使い慣れないシュノーケリング用の道具を使い、感
動を探し回っていました。あっという間に楽しい探検も終わり、民宿に戻りました。今回のキャン
プでは朝食と夕食は自炊を行い、当番制で作っていきます。本日は、沖縄の野菜を使ったカレー
を作りました。慣れない手つきで調理に手間取りましたが、それでも完成したカレーはとても
美味しく、見事完食しました。明日はどうなるかは、神のみぞ知るですが、その中でも今にしか
出来ない貴重な体験を最大限に提供していきます。



二日目： 朝の目覚めは豪風から始まりました。食事当番は皆より早く起き、食事の準備を始めました。
「朝だよー！ご飯だよー！」という掛け声と共に皆起き始め、朝食を済まし、活動の準備に取り
掛かりました。午前は台風の影響で動けない為、民芸体験の「シーサー作り」をしました。みんな
一生懸命に色付けをし、とても立派なシーサーが完成しました。みんなの家をしっかりと守って
くれることでしょうか。昼食を済まし、お土産購入の時間をゆっくりと設けました。家族へのお
土産や友達、親戚など、滅多に行かない場所だからこそ、渡す人の事を思い、一つ一つ丁寧に選
ばれていました。宿に戻り、絵葉書で便りを書きました。今だからこそ言える、感謝の言葉、普
段の気持ち、自分の想いをハガキにのせ、皆で郵便局に提出しました。きっとみんなが家に帰る
時と同じ頃に着くでしょう。夜に協議も開きました。台風は左右され、当初予定していた計画が
全てなくなったので、3日目にどの島に渡りたいか話し合いました。『竹富島』『小浜島』『西
表島』が候補として上がり、結果小浜島となりました。やっと島に渡れると分かり、みんな大喜
びでした。夕食と朝食の買い出しに向かいました。本日のメニューはオムライスです。比較的手
際良く難なく作られ、美味しいオムライスが出来ました。翌日は、朝早くから動き回ります。



三日目： 台風は過ぎ去り、我々が待ち望んでいた『沖縄の夏』がようやく顔を出してくれました。今
日一日を凝縮させ、存分に楽しみます。朝食を済まし、身支度をし、石垣港へ向かいました。今
回、我々の向かい先は『小浜島』、ドラマ「ちゅらさん」の舞台となった島です。昼前に渡り、
お迎えに来ていただいた宿の方にビーチへ連れて行っていただきました。ようやく沖縄らしい青
空の下、みんなで存分に海遊びを行いました。あいにく干潮の為、水位は低かったですが、それ
でも、溜めに溜めたエネルギーをここで一気に放出させました。昼食は、石垣名物『八重山そば』
をいただきました。午後からも残り時間いっぱいまで、海で遊び尽くしました。夕方、小浜島の
集落を散策に出かけました。ちょうど沈む西日の照り付けが肌に痛い程でしたが、皆のテンショ
ンは衰えることはありませんでした。夕食後、『ちゅらさん広場』へ星空を観に出かけました。
雲なく、月なく、絶好の星空だったので、360度パノラマで最高の光景でした。決して我々が住
んでいる街中では見る事ができない、星空に圧倒されました。待ち望んでいた沖縄を心から堪
能した一日でした。



四日目： 朝食を食べ、宿を出発しました。一泊だけでしたが、沢山の思い出が出来た小浜島を名残惜
し惜しみながら、フェリーに乗船しました。石垣に戻り、その足でバスに乗り、空港へと向か
いました。車内の中でも思い出話に花が咲いていました。空港で早めの昼食を取りました。今まで
沖縄の料理を食べてきたので、カレーやうどんと普段の食べ物がとても美味しく感じたよう
です。定刻になり、石垣を出発しました。皆、しばらく飛行機の窓から石垣島をのぞき、各々
色々な思い出に浸っておられました。しかし、疲れが溜まっていたのでしょうか、一人、また一人
と寝始め、気が付けば関西の上空でした。今回、台風にとことん左右されたキャンプでした。
プランを大幅に変更しましたが、沖縄の魅力に沢山触れる事が出来ました。



<キャンプ総括>

沖縄の魅力を大いに感じてもらう為に企画したキャンプ。今年は沖縄の自然の猛威と素晴らしさを感じる事が出来ました。向かう前から台風の心配をしており、予報通り期間中に台風が直撃し、予定していた内容が大幅に変更となりました。皆、「波照間島」に行ける事を楽しみにしていたのですが、台風の影響を事前に体験したからこそ、渡航断念を素直に受け入れてもらいました。前半の朝食と夕食は全て自炊しました。手間取る事が多々あり、普段作ってもらっている事に尊敬と感謝を持ってもらったようです。6人と少人数だからこそ、自分達で考え、動き、判断してもらう要素を沢山設けました。日に日に考えをまとめようとする姿を伺う事が出来ました。台風が来なければ、波照間島に行き、もっと沖縄を堪能出来たかもしれません。台風が来たからこそ、自分達で考え、判断してキャンプを創っていく経験が出来ました。体験活動をどう活かすか、参加者含め我々に委ねられていると改めて感じました。(竹中 哲郎)